

未来をつくる子どもたちと一緒に平和や人権、命の大切さを学ぶ

こどもたちだけでの
参加也大歓迎!!

「京都こども国際平和サミット」

2025年は終戦から80年の節目の年にあたります。この機に未来をつくる子どもたちと一緒に平和や人権、命の大切さを学び、平和な社会の実現に向けて、親子で楽しみながら、考え、感じることでできるイベントを開催いたします。また合わせてライオンズクラブ国際平和ポスターコンテストの作品の展示を行います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

9月20日(土)

13時 受付 13時30分～15時

国立京都国際会館 Room B-2

京都府京都市左京区岩倉大鷲町422

(地下鉄烏丸線「国際会館駅」出口4-2から徒歩約3分)

プログラム

【第1部】「平和を考えるお話し」

栗田佳典さん(特定非営利活動法人関西NGO協議会 事務局長)

【第2部】「平和を感じるミニピアノコンサート」

道上歌里菜さん(同志社大学 1回生)

【展 示】「ライオンズクラブ国際平和ポスターコンテスト作品展示」

岩倉南小学校・高倉小学校の児童の作品展示

駐輪場あります!

◇ 参加お申込み ◇

QRコードよりお申し込みください

先着200名

(定員になり次第締め切ります)

こどもたちだけ、大人だけの参加もOKです!



参加費無料!

ご参加の小学生・中学生に
記念品(図書券)を
プレゼントします!



【出演者プロフィール】

栗田 佳典 さん



1986年、静岡県生まれ。立命館大学産業社会学部卒。

生まれつきの心臓病で、13歳の時に手術。この経験から、「いのち」の大切さと「支えられることのありがたみ」を知る。その後、「誰かを支える仕事をしたい」という想いのもと、立命館大学で福祉を学ぶ。大学在学中に世界の貧困問題、特に子ども兵の問題に強い関心を持ち、テラ・ルネッサンスヘインターンシップ生として参加。1年半のインターンシップを経て、2009年4月より、大学卒業と同時に職員としてテラ・ルネッサンスに勤務。平和の種を蒔く仕事として、SDGsやNGOについての講演活動を年間 60 回以上、延べ534回実施し、さらにはイベントの実施、行政、企業、教育機関、個人との協働も手掛けてきた。2021年12月1日からテラ・ルネッサンスから関西NGO協議会に転籍出向。2022年4月より現職。NGOと市民をつなぎ、関西の市民活動の活性化に取り組んでいる。受賞歴：第1回 アーユス NGO 新人賞 受賞(2013 年)

道上歌里菜 さん



2006年生まれ。同志社大学 1回生。4歳よりピアノを始める。

ピティナ ピアノコンペティション全国大会B級、F級ベスト賞、D級、グランミューズ部門Yカテゴリー入選
第23回シヨパン国際ピアノコンクールInアジア中学生部門アジア大会銀賞、同コンクールオンラインアジア大会金賞

第5回京田辺市音楽コンクール高校生部門銀賞、他。

現在、水本眞澄、水本明莉の各氏に師事。

【ライオンズクラブの活動紹介動画をご覧ください】

ライオンズの奉仕は地球上の至るところに及んでいます。

200 を超える国と地域で奉仕する48,000 のクラブと140 万人の会員は、
他者を支援し地域社会の改善に努めています。



【ライオンズクラブ】

ライオンズクラブの具体的な第一目標は、地域社会への奉仕活動です。世界中に現存する他の奉仕団体と比較しても極めて活発です。ライオンズクラブは、1917年(大正6年)に、アメリカ合衆国にて誕生しました。その当時は23クラブにすぎなかったものが、今日では、200を超える国と地域に約49,000のクラブと140万人以上の会員が所属する大組織となりました。ちなみに、日本のライオンズクラブは、全国で 2,701クラブ、会員数約93,000名(2025年3月末現在)で、会員数では世界第3位を誇っています。ライオンズクラブは、世界中の人々のあいだに相互理解の精神をつちかい、育成する活動を行っています。LIONSの名は、強さ、勇気、忠誠、生命活動の象徴であるライオンに由来し、また、「LIBERTY, INTELLIGENCE, OUR NATION'S SAFETY」(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)という、スローガンの頭文字でもあります。会員はすべて「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」のライオンズの誓いを立て、「We Serve (我々は奉仕する)」をモットーに、よりよい社会の実現を目指して、環境、文化、青少年の教育、健康、福祉など多方面で、人道奉仕活動を行っています。

【京都東ライオンズクラブ】

「京都東ライオンズクラブ」は、1963年(昭和38年)3月15日に結成され、以来63年のあいだ、地区内で最も精力的に活動するクラブのひとつです。クラブ結成以来、金額にして、累計で6億円以上(2025年3月現在)もの奉仕事業を行うほか、献血事業やアイバンク事業、清掃奉仕なども積極的に行い、国際的には、中華民国台北市の「台北市東南国際獅子会」と姉妹盟約を提携し、国内でも岡山県・名古屋イースト・神戸イーストの各クラブと東同名友好会の提携を行っています。このほか、国際YECプログラム(青少年交換計画)にも参加し、青少年の健全育成にも努めています。

【国際平和ポスターコンテスト】

年ごとに平和に関するテーマを設定し、子どもたちに平和について考え、また芸術に親しむ機会を提供する国際平和ポスターコンテスト。1988年の開始以来、世界中から何百万人もの子どもたちが参加してきました。日本では8万人以上の子どもたちから作品が寄せられます。コンテストでは、まず各クラブ、次に地区と複合地区の審査が行われます。優秀作品は12月半ばにアメリカ・イリノイ州オークブルックにあるライオンズクラブの国際本部へ送られ、国際レベルの最終選考へと進みます。最終審査では芸術、平和、若者、教育、マスコミの各分野から選ばれた審査員が、作品の独創性、芸術性、テーマの表現力により24点の優秀作品を選考し、更にその中から大賞1点が選出される。最終選考の結果は、2月に国際本部から入賞者に通知されます。